トップに戻る。クリック⇒　http://www.horado.com/mirai/project/jyachiko

第 1 回じゃちこすくい世界選手権大会

（平成 29 年 7 月 30 日（日）　曇り時々小雨）

1.参加受付

午前 8 時ころまで雨が降り、開催が危ぶまれましたが、雨雲レーダーの様子を見て、9 じ時以降は回復するとみて、予定通り実行することにしました。
天候が心配されるなか、遠路からも参加いただきました。

2.タモ

緑の網の直径約 15 ㎝、柄の長さ 1ｍほど。
じゃちこがいったん網の奥に入ると、簡単には逃げられません。いかにうまく網の奥に追いやるかがじゃちこすくいのポイント。

3.じゃちこすくい競技のルール説明

洞戸地方で受け継がれているじゃちこのすくい方も説明うけます。
（赤ちゃんも来ていてそちらのほうが注目度が高い？）

4.じゃちこすくい競技開始

膝のあたりまで浸かって、さあ、じゃちこすくい開始。水は透き通っているので川底まで見えますが、じゃちこを見つけるには箱眼鏡か水中メガネが必要です。

真剣にじゃちこを追いかけるが、初めての人はなかなか難しいようです。

右の川底写真には 2 匹のじゃちこがいますが、わかりますか？　保護色で川底に溶け込んでいます。
この時期、きれいな流れの浅瀬にはたくさんのじゃちこがいます。そっと近づいて、タモですくうチャンスを待って、エイッと。

3 分間ですくえたじゃちこ、7 匹が最高。
ベテランなら数十匹は楽々のようですが。

5.表彰式

小学生以下の部門と一般の部それぞれ優勝者 1 名が『じゃちこマイスター』として表彰されました。

6.じゃちこのフライ

すくったじゃちこはフライにし、雑炊に入れていただきました。頭からしっぽまで全部を食べられます。こうばしくてなかなか美味しかったです。じゃちこの他に、あじめどじょうも差し入れがあって、とても珍しいものを味わうこともできました。

記念写真を撮って散会となりましたが、その後もしばらくじゃちこすくいを楽しんで帰られる方もいらっしゃいました。

以上

トップに戻る。クリック⇒　http://www.horado.com/mirai/project/jyachiko